

# 全世界脳卒中権利章典

Japanese

## 脳卒中を起こした人には、 以下の権利があります：



### 最高の脳卒中治療を受ける

- すばやく治療が受けられるように迅速な診断を受ける
- すべての回復の段階(入院中およびリハビリテーション中)で、専門チームによって治療を受ける
- 適切に調整されたケアを受ける
- 経済状況、性別、文化または住んでいる場所に関わらず、治療にアクセスできる
- 年齢、性別、文化、目標、および時間の経過とともに変わるニーズを考慮して、個人に合った適切な治療を受ける



### 情報を得て準備する

- 脳卒中を起こしたら自分で判断できるように、脳卒中の徴候について情報を得る
- 脳卒中を起こした場合に、「何が起こったか」、そして「脳卒中とともに生きるにはどうすればよいか」ということについて必要に応じて情報を得る



### 回復中のサポート

- 現在および将来達成可能な最良の回復に向けての希望を与えられる
- 自分のニーズを最も満たす形で、心理的・精神的支援を受ける
- 障害の程度にかかわらず、社会のあらゆる場面に参加できる
- 長期的にケアされることを確実にするために、支援(資金援助その他)を受ける
- 脳卒中を起こした後に、職場に復帰する、および/またはその他の活動に参加するためのサポートが得られる
- 必要とするサービスを利用できるように、公式および非公式の擁護にアクセスすることができる
- 脳卒中からの回復中に、支援してもらったり、支援できるように、他の脳卒中の経験者や介護者につながる。



World Stroke  
Organization

[www.world-stroke.org](http://www.world-stroke.org)

# 全世界脳卒中権利章典

脳卒中は、先進国および発展途上国における主な死因であり、障害の主要原因でもあります。毎年**1700万件**の脳卒中が発生し、600万人が死亡しています。年齢、性別に関わらず、**1秒おきに誰かが脳卒中の発作を起こしています。**

**これらの数字の向こうには、それぞれの人生があります。**

このような衝撃的な統計にもかかわらず、多くの人々が脳卒中に苦しんでいます。その多くは、回復してより健康的で生産性の高い自立生活をするための機会を与えてくれる治療やリハビリテーション、および人的・経済的支援を受けることができません。

世界脳卒中権利章典は、世界脳卒中機構（World Stroke Organization）の重要な優先事項です。これらの権利は、世界中の全ての脳卒中経験者および介護者にとって重要であるケアの観点を明らかにします。

**これは、個人および組織が、脳卒中になった人が回復において最も重要であると考えることについて、脳卒中ケアの提供者および政府やその機関とやりとりするために使用できるツールです。** この文書に含まれている、脳卒中を経験した人々が重要だと考えているケアの様々な状態が、患者の死亡、および脳卒中後の障害を減らすことに役立つことが示されています。

脳卒中権利章典は、ケアを強制する法的文書として作られたものではありません。これは、脳卒中後にできるだけ良好な転帰と経験を得るために必要な大切な脳卒中ケアの基本について説明する手引きです。

**脳卒中権利章典は、世界各地の脳卒中経験者および介護者からなるグループによって作成されました。** 彼らは、多くの脳卒中経験者および介護者、および世界の異なった地域で差があるかどうかを理解するために調査に協力して下さった様々な国々、すなわち異なった文化および言語を背景とする、数千もの経験者・介護者からの支援を受けました。彼らの回答により、脳卒中後の回復のために重要であると考えられていることは、脳卒中の経験者が生活している地域に関係なく、一貫していることが示されました。

このプロセスを通じて特定された権利を、経験者および介護者が認識する重要性に従って以下に示します。

**私たちは、この権利章典が、脳卒中患者がケアをより受けやすくし、より優れた診断と治療を受けられるようにして、最終的には全世界での脳卒中のケアとサポートを改善することができるような、役立つツールとなることを望んでいます。**

